

感染症発生状況

平成30年4月12日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

平成31年4月1日（月）～4月5日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,635名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】317名 【職員】9名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】63名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数65名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：熱（133名）、咳・鼻水（36名）、下痢・腹痛（19名）、嘔気・嘔吐（11名）

疾病別：胃腸炎（52名）、水痘（19名）、溶連菌感染症（11名）、インフルエンザ（9名）

【職員】症状：熱（2名）、咳・鼻水（2名）

疾病別：気管支炎・肺炎（3名）、溶連菌感染症（1名）、胃腸炎（1名）

水痘、溶連菌感染、リンゴ病、胃腸炎が流行しています。インフルエンザは再度地域限定的な流行です。

【症状別の発生状況】

胃腸炎 厨川地域で減少。盛南、河北地域で増加しました。

水痘 地域で減少。玉山、盛南、河南地域で増加しました。

溶連菌感染症 厨川地域で減少。盛南、河北、河南地域で増加しました。

インフルエンザ 厨川、河北地域で減少。玉山、河南地域で増加しました。

【県の状況（3/25～3/31）】

感染性胃腸炎は、ロタウイルスの報告数が増加しました。例年、春にロタウイルスによる胃腸炎が増加する傾向にあります。乳幼児が感染すると、重症化しやすいので、注意が必要です。せっけんと流水による十分な手洗いと、患者の吐物や便の塩素系薬剤を用いた適切な処理が重要です。

手足口病は、例年夏季に流行しますが、二戸地区では2週続けて警報値（定点あたり患者数5人）を超えました。予防には、手洗いと排泄物の適切な処理を行うこと、患者との濃厚接触やタオルの共用を避けることが重要です。

溶連菌咽頭炎は、二戸地区で警報値（同8人）を超えました。その他に、盛岡市でも多くなっています。

新学期が始まり、学校等で集団生活が再開されると、インフルエンザや感染性胃腸炎等の感染症が流行する可能性が高まります。手洗いをはじめとした基本的な予防対策の再確認が重要です。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】